

男女共同参画シンポジウム

成長性・持続可能性ある 事務所運営

～法律事務所の働き方改革を考える～

2017
10月23日(月)
18:00～(開場 17:30)
弁護士会館2階
講堂クレオA

入場無料 申込不要
どなたでもご参加いただけます



安藤 哲也さん

NPO 法人ファザリング・ジャパン代表理事



岩田 喜美枝さん

公益財団法人21世紀職業財団会長



小松 正和さん

弁護士法人琴平綜合法律事務所代表

託児所に
ついて

※臨時保育所を設置します。

対象 : 生後6ヶ月から

申込み : 10月10日(火)までにお電話(人権課Tel03-3581-2205)でお申込みください
(健康状態によっては、お引き受けできないことがありますので、ご了承ください)

成長性・持続可能性ある事務所運営 ～法律事務所の働き方改革を考える～

ITなどの技術革新とそれによる社会・人々の思考と行動の変化に対応するために、今日、弁護士業務・法律事務所経営のあり方は益々重要性を増しています。ワークライフバランスへの配慮ある、多様な働き方を実現することで、多様な人材が所属し社会に柔軟に適應していける組織が、現代社会では、成長性・持続可能性のある組織といえるのではないのでしょうか。

しかしながら、弁護士の働き方には大きな変化が見られておらず、働き方改革に取り組むことは急務であると考えられます。

高い信頼性を保ち、効率性高く結果を出しながら、構成員が性別を問わずワークライフバランスを保ち多様な働き方を実現して成長していける法律事務所が増加することは、弁護士業界の発展とダイバーシティ実現のために、非常に重要です。

そこで、イクボス宣言など働き方改革を最前線で進めている安藤哲也氏、行政や企業の分野でダイバーシティや多様な働き方を推進している岩田喜美枝氏、法律事務所経営の新しい試みをなさっている小松正和氏をお呼びして、講演会・パネルディスカッションを開催し、弁護士の働き方、法律事務所のあり方を改革するための方法を考えていく機会としたいと思います。

講演

安藤 哲也さん

NPO 法人ファザーリング・ジャパン 代表理事

パネルディスカッション

安藤 哲也さん

NPO 法人ファザーリング・ジャパン 代表理事

コーディネーター

芹澤 眞澄 男女共同参画推進本部事務局長

出版社、IT企業など9回の転職を経て、2006年に父親支援のNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立。「笑っている父親を増やしたい」と講演や企業向けセミナー、絵本読み聞かせなどで全国を歩く。最近では、管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」顧問等も務める。著書に『パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方』（NHK出版）、『できるリーダーはなぜメールが短いのか』（青春出版社）など多数。3児の父親。

岩田 喜美枝さん

公益財団法人21世紀職業財団会長

現・公益財団法人21世紀職業財団会長。

元厚生労働省雇用均等・児童家庭局長。労働省官僚時代には、女性労働問題や国際労働問題等を担当。

株式会社資生堂副社長・顧問を経験後、現在、キリンホールディングス株式会社社外取締役、日本航空株式会社社外取締役、株式会社ストライプインターナショナル社外取締役、東京都監査委員、(株)電通 労働環境改革に関する独立監督委員会委員などを務める。

小松 正和さん

弁護士法人琴平総合法律事務所代表

02年 森・濱田松本法律事務所入所

07年 潮見坂総合法律事務所を8名で共同設立

15年 現事務所を一人で設立。法人化等を経て弁護士法人琴平総合法律事務所に(現在、弁護士9名、スタッフ6名)。

13年にはマルサが告発し、東京地検特捜部が起訴した事件で史上初めての無罪判決を得るなど訴訟案件を多数手がける。

本シンポジウムでは会場内での写真撮影及び録音を行うことがあります。撮影した写真及び録音した内容は、弁護士会のホームページ、広報誌などに使用させていただきます。

また、当日、報道機関による取材が行われる場合、撮影された映像、画像はテレビ、新聞等の各種媒体において利用されることがあります。

撮影されたくない方は、当日、受付でお申し出ください。

主催者の許可なく写真撮影、録音を行うこと、またちらし等を配布することは固くお断りいたします。

【主催】東京弁護士会

【問合せ】東京弁護士会人権課

TEL 03-3581-2205

丸ノ内線「霞ヶ関」駅

B-1b 出口

千代田区霞が関 1-1-3

